

平成 21 年 4 月 3 日

(社) 日本監査役協会

コーポレート・ガバナンスに関する有識者懇談会 報告書の公表について

(社) 日本監査役協会（会長＝築館勝利・東京電力㈱常任監査役）は、昨年 3 月に設置した「コーポレート・ガバナンスに関する有識者懇談会」（座長＝江頭憲治郎 早稲田大学大学院教授）が本年 3 月末に取りまとめた報告書「上場会社に関するコーポレート・ガバナンス上の諸課題について」を本日公表した（協会ホームページ <http://www.kansa.or.jp>、月刊監査役 5 月号（No.555）特別付録 掲載予定）。

同懇談会では、目下わが国の資本市場において重大かつ喫緊の問題・課題と認識されている事案に着目し、上場会社に焦点を絞り、問題状況の把握と現状認識の確認を行うとともに、併せて監査役（監査委員）がコーポレート・ガバナンスの一翼としての役割を確実に果たすために検討すべき論点を整理し、そのあり方の方向性を明らかにすることを目指し、約一年にわたり検討が進められてきた。

このほど取りまとめられた報告書は、「内部統制」、「会計監査人の選任議案及び監査報酬の決定のあり方」、「株主と経営執行との利害調整（大規模第三者割当増資、買収防衛策）」の三点を中心に構成され、会議に提出又は審議された主な資料も多数収録されており、議論の内容を克明に表すものとなっている。

同報告書の内容については、4 月 8 日にパシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい）で開催される「第 68 回監査役全国会議」において、座長を務めた江頭早大教授より報告が行われる。

当協会としては、報告書において指摘されている諸論点について、その解決に向けて主体的な検討を加えるとともに、会員監査役（監査委員）の監査活動の糧となるべく、活動を進めていく所存である。

《本件に関するお問い合わせ先》

(社) 日本監査役協会

〒100-0005

東京都千代田区丸の内 1-9-1

丸の内中央ビル 13 階

電話 03-5219-6125

事業部 田辺、上遠野、森山